

2009年4月～2010年3月の主なトピックスをご紹介します。

- グループ会社2社社名変更実施、お客さま価値の最大化を目指す
- IDECロジスティクスサービス(株)
- IDECエンジニアリングサービス(株)



- 連結子会社2社清算、経営資源の集約を図る
- IDECオートメーション(株)
- IDECパワーデバイス(株)

- 新たな流通チャンネル、FA Direct Serviceを開設
- 納期対応を含めたお客様価値の向上へ

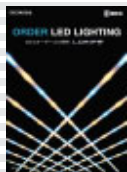
- NEDO委託研究事業「次世代ロボット知能化プロジェクト」の研究開発における中間報告を実施
- 「ロボット制御セル生産システム」に画像処理システムを搭載、2011年度の実用化を目指す



- サイン&ディスプレイショー2009、第11回自動認識総合展へ出展

4月

- BtoB"オーダーLED照明"ビジネス立ちあげ
- IDEC LED Lighting Technologyを結集、新たな事業展開へ



5月

- TIS(株)次世代型データセンターに天井用LED照明納入



6月

- 銀座ソニービルにLED照明制御システム納入



7月

- LED照明用定電流電源PHシリーズ発売
- 当社LED照明事業拡大へ貢献



- 機械安全と防爆安全を同時に実現したEB3N形リレーバリア発売

8月

- 産業用LED照明ユニットに新たなラインナップを追加
- さらなるシェアの獲得へ



9月

PICK UP!

1

電気自動車用充電スタンドを試作納入

環境にやさしい次世代自動車として注目されている電気自動車。IDECでは、ある企業さまからの引き合いを受け、電気自動車用の普通充電スタンドを試作納入しました。この充電スタンドは、スイッチ・リレー・プログラマブル表示器・LED照明ユニットをはじめとする、10数種類の自社製制御機器で構成したもので、三菱自動車工業(株)様の「アイミーブ」の場合、200ボルトの電源コンセントから約7時間で充電可能です。

IDECグループでは、保有する制御技術をもって、いかに環境負荷低減に貢献できるかを考え、新たな中期経営計画においても実証検証を進めていく予定です。



- 充電スタンドは、東京・大阪の事業所に各1台導入した電気自動車とともに、社内でも活躍しています。

PICK UP!

2

世界初!ロボットを活用した"多種類プラ

IDECは、三菱電機エンジニアリング(株)様ならびに、大阪大学様と共同で、「多種類プラスチック分別回収リサイクル装置」を世界で初めて開発し、市民生活協同組合ならこぼ様、大阪大学生生活協同組合様の2カ所で実証実験を開始しました。

この装置は、写真Aのような幅約1.7m、奥行き約2.1m、高さ約1.7mの装置です。写真Bの正面の投入口に容器等のプラスチック製品を入れると、レーザセンサが数秒で素材を判別し、アーム型のロボットが備え付けの箱に仕分ける仕組みになっており、IDECは世界で初めて、この6種類のプラスチックの素材を判別するレーザセンサを開発しました。

現在、スーパーなどで回収箱が設置され、リサイクルが進んでいる廃プラスチックは、ペットボトルに使用されるポリエチレンテレフタレート(PET)や食品トレイなどのポリスチレン(PS)の2種類が中心で、廃プラスチックの国内総排出量のうち、プラスチックとしてリサイクルされている割合は、約21%※にとどまっています。

今後、装置の導入で分別が進めば、シャンプーや洗剤容器等に多く使

■高い安全性と省スペースを実現、第3世代薄形デザインスイッチ、CWシリーズにメタルベゼルタイプを追加



PICK UP!
1

■電気自動車用充電スタンドを試作納入
長年蓄積した制御技術ならびに自社製制御機器製品による新たな可能性を検証

■システムコントロール
フェア2009へ出展

■セミコン・ジャパン
2009へ出展

PICK UP!
2

■多種類プラスチック分別回収リサイクル装置を開発
市民生活協同組合ならコープ様、大阪大学生生活協同組合様にて実証実験開始

10月

11月

12月

1月

2月

3月

■IDECシェア85%、インナープルスイッチに新たなラインナップ、世界最小・最軽量クラスのHE2G形グリップスイッチ発売



■LD6A形積層表示灯にプザータタイプを追加
デザイン性と安全性を武器に新たな市場開拓へ



■省電力、照射光による発熱・紫外線の大幅カットを実現したダイクロハロゲンタイプLED電球を発売



■新タイプLED表示灯、LHシリーズに大形ドームタイプを追加
取り付け自由度の高さ、優れた保護構造で新たな付加価値を



PICK UP!
3

■機関投資家さま向け説明会を開催
P3～P4に掲載の中期経営計画を中心に説明会を開催

スチック分別回収リサイクル装置"を開発

われるポリエチレン(PE)をはじめ、ポリ塩化ビニル(PVC)、ポリプロピレン(PP)、アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン(ABS)の、新たに4種類のリサイクルが可能となり、それらの焼却処分に伴うCO₂排出量の削減が実現できます。

今回の開発は、「平成20年度低炭素社会に向けた技術シーズ発掘・社会システム実証モデル事業」として、近畿経済産業局からの委託により実施したもので、今後実用化に向けた研究を進めていきます。

※出所：(社)プラスチック処理促進協会公表の統計データ2008年実績より算出



写真A：装置外観



写真B：正面の投入口に容器を入れる様子

※NECA(日本電気制御機器工業会)出荷統計における当社調べ(2009年度実績)

PICK UP!
3

機関投資家さま向け説明会を開催

2010年3月4日(木)、東証アローズ プレゼンテーションステージにおいて機関投資家さま向け説明会を開催しました。

今回の説明会では、リーマンショック後非常に厳しい環境下でスタートした2009年度のIDECグループの取り組みと、2010年度からスタートする新中期経営計画の概要を中心に説明を行いました。当日参加いただいた39名の投資家さまより、中期計画最終年度である2012年度の売上・営業利益水準を達成するための、①スイッチ事業の戦略、②中国事業の展開、③LED照明事業の戦略等について活発な質疑応答が行われました。

ひとつひとつの取り組みを着実に成果につなげていくことが、市場での信頼の獲得につながることを肝に銘じ、グループ一丸となって、計画の達成に向けて取り組んでいきます。

